



地域密着の40名弱の印刷会社が、環境表彰5年連続受賞の快挙！

SDGsにも対応した印刷業界の環境基準「グリーンプリンティング（GP）」に貢献 GPマーク普及準大賞、5年連続の受賞

三鷹武蔵野エリアを中心に、東京都西部で地域に根ざした印刷・出版事業を展開する株式会社文伸（代表取締役社長 川井信良）は、一般社団法人日本印刷産業連合会が推進する印刷業界の環境基準に対応した印刷物の普及実績を評価され、5年連続で「GPマーク普及準大賞」を受賞いたしました。

印刷関連の業界団体の連合会である一般社団法人日本印刷産業連合会（日印産連）が推進している環境基準「グリーンプリンティング（GP）」。用紙やインクといった印刷材料に関する認証や基準は複数存在していますが、GPは工場設備や作業工程まで包摂した制度であり、SDGsの観点も盛り込まれた総合的な環境配慮の基準として設計されていることが特徴です。このため、全国2万社といわれる印刷関連業のうち、GP認定工場はわずか425社にとどまっています。

このGP制度の普及促進のため、日印産連では、GP対応の印刷物を積極的に活用した企業・団体への「GP環境大賞」、普及拡大に貢献したGP認定工場に対する「GPマーク普及大賞」の表彰を行っております。

弊社では、2015年6月のGP認定の取得以来、お客様へのGP対応印刷物の普及に努めてまいりました。その結果、このたび、

- 2017年度から5年連続となる「GPマーク普及準大賞」の受賞
- 顧客企業・団体から、3社・団体が「GP環境準大賞」を受賞

（全国間税会総連合会様、東京都三鷹市様、武蔵野赤十字病院様）

という稀有な成果を挙げることができましたこと、ここにご報告申し上げます。

今後とも、SDGsに向けた取り組みとしてGPの普及促進に努め、お客様とともに地域ぐるみでの環境負荷の低減に取り組んでまいります。

【参考】

一般社団法人日本印刷産業連合会「2021 グリーンプリンティング（GP）認定制度3賞決定」（9/6付）
https://www.jfpi.or.jp/files/user/pdf/greenprinting/20210906gp_eco_awards.pdf

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社文伸 [担当：工場長 有馬（ありま）、総務・経理部 経営支援室 米川（よねかわ）]
〒181-0012 東京都三鷹市上連雀1-12-17
TEL：0422-60-2211 / FAX：0422-60-2200 / E-mail：office@bun-shin.co.jp